

持田 龍之輔選手が世界選手権大会で活躍!



先月号でもお知らせしましたが、ウエイトリフティングの持田 龍之輔選手(東桂中学校出身、日本大学4年生)が、米テキサス州ヒューストンで行われた世界選手権に日本代表として出場しました! 持田選手は男子105キログラム級に出場し、スナッチ167キログラム、ジャーク208キログラムのトータル375キログラムをあげ、15位となる活躍でした。持田選手からは「世界選手権では調子も良く、最低限のことをしっかりとやることができました。5月には地元山梨県で全日本選手権が開催されるので、3連覇をめざし頑張ります。」とのメッセージをいただきました。今後もオリンピック出場をめざし、頑張ってください!

わさび農家の菊池 富美男さんが毎日農業記録賞で最優秀賞を受賞しました!



わさび農家の菊池 富美男さんが、農業や環境、食への思い、体験をつづる「第43回毎日農業記録賞」で最優秀賞を受賞しました! 菊池さんは近く創業100年を迎えるわさび農家の3代目で、農薬を使用せず、富士山湧水のきれいな水を活用した栽培をされています。約3万株ものわさびを日々一つずつ確認しながら手間を惜しまずに育てています。自然栽培のわさびは香りも高く、辛さの中にも甘みを感じられ、料亭などで好評です。またわさび漬などの加工品も手がけるなど、農業の6次産業化にも取り組まれています。菊池さんおめでとうございます! 今後の更なる「HAPPY LUCKY」なご活躍を期待します!

メリークリスマス! 親子一緒にのサロンでクリスマス会開催!



■サンタさんも登場し、プレゼントを貰っていました。みんな、楽しかったね!

12月14日、いきいきプラザ都留において、都留市主任児童委員による「親子一緒にのサロンクリスマス会」が開催されました! 毎年楽しみにしている方も多く、今年は子ども70名もの参加があり、大盛り上がりでした! 当日は楽器を使って歌ったり、手遊びをしたり、クリスマスケーキを食べたり、子どもも保護者の方も楽しく過ごしました。



都留市の人口

H27.12.1現在
男 15,379人 (-10)
女 16,150人 (+10)
計 31,529人 (±0)
世帯数 12,947世帯(+11)
※()内数字は、前月比

1月の納税

固定資産税(第4期)
国民健康保険税(第7期)
介護保険料(第7期)
後期高齢者医療保険料(第7期)

都留市民憲章

わたくしたち都留市民は
○健康で明るいまちにいたします。
○自然を愛し、美しいまちをつくりまします。
○文化都市にふさわしい豊かなまちを築きます。
○たのしく働き、活気ある産業のまちに育てまします。
○たがいに信じ、協力し、平和なまちをつくりまします。



市内で活躍する「人」・「団体」、市内の「出来事」などにスポットをあて、ご紹介するコーナーです。



谷村工業高等学校の電子工学科の生徒がプログラミングコンテストで優勝!



11月21日に行われた第36回全国高校生プログラミングコンテストにおいて、谷村工業高等学校の電子工学科3年生のチームが優勝しました! このコンテストは自作のコンピュータプログラムによってフィールド上の駒を将棋のように動かし、その性能の優劣を競うものです。生徒たちは約4,000行ものプログラムを書いたそうです。優勝したチームは3年生の5名で、代表の山口君は「学校が閉校を迎える最後の年に、学校の名前を大会に残すことができている嬉しいです。」と話していました。優勝した皆さん、指導された先生方、おめでとうございます!

ひびきの会が全国優良読書グループとして表彰されました!



ボランティアサークルひびきの会(代表・藤本京子さん)が公益社団法人読書推進協議会より第48回全国優良読書グループとして表彰されました! これは市立図書館における読み聞かせボランティアの活動をはじめ、朗読を通して地域における読書推進活動への貢献が認められたものです。ひびきの会は1977年、市主催の朗読奉仕員養成講座を受講した主婦らが結成したことが始まりで、再来年創立40周年を迎えます。広報つるや議会だよりを録音し視覚障害に届ける活動を38年間欠かさず継続されています。ひびきの会の皆さんおめでとうございます!

2つの移住定住イベントに出展しました!

現在、本市では、都市部からの移住者獲得に向けて、エコハウスを活用し、1泊2日の体験プログラム「お試し居住」を実施しています。農業や座禅などを体験して、田舎暮らしならではの良さを感じていただいています。また11月15日には東京交通会館ダイアモンドホールにて「山梨・長野・静岡3県合同移住相談会」、11月21日には東京ビッグサイトにて「ロングステイフェア2015」に出展しました!会場では全国から来場した方に、本市への移住や魅力を発信しました。今後さらに移住促進を図るため、様々なプログラムを必要とされていますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

